

新旧課程対応  
(公共・現代社会)

デジタル版  
新登場

2022年度  
改訂案内

# ライブ! 2022

公共・現代社会を考える

池上彰監修  
世の中の  
動きに  
強くなる

ご採用特典

Webサポート



Check!

サンプルはこちらから!

TOKYO  
2020

SDGs

「もっと知りたい」を喚起! 考える力を育む!

## 池上彰監修の資料集

帝国書院

※本冊子に掲載されている内容は、一部変更となる可能性があります。

# 「もっと知りたい」を喚起！考える力を育む！池上彰監修の資料集

## 注目ページ

### 課題と向き合い考察を深める！新規特設「論点整理」

18歳からの社会参画に向け、課題を考察するための論点を整理できるページです。

p.6-7

### 課題の本質や原因に迫る！新規特設「思考実験」

社会現象を単純なモデルに置き換えて考え、選択・判断の技能を身につけるページです。

p.8-9

## 基本特色

### 迫力の写真！納得の解説！充実した誌面構成

社会事象を身近に捉え、学習内容の確かな理解を図る学びの流れを重視しました。

p.10-11

### さまざまな切り口で学習を掘り下げる「池上ライブ！」

社会の動きやしぐみを学び、実践的な知識が身につく多彩な特設ページをご用意しました。

p.12-13

## デジタル

### 『ライブ！』にデジタル版(クラウド配信版)が新登場！

新しい学びに対応したデジタル版資料集が登場！学習者用端末の活用をサポートします。

p.14-15



AB判 390ページ 定価980円(本体891円+税)

印刷 2022年2月20日 発行 2022年2月25日

クラウド配信版 定価980円(本体891円+税)

セット版(書籍+クラウド配信) 定価1,480円(本体1,345円+税)

## 指導用Webサポート

- 池上彰の解説動画全12点
- 特設「変化でみる社会」動画資料全6点
- 特設「思考実験」準拠ワークシート全4点
- 学習項目の「まとめ」テキストデータ
- 主要法令テキストデータ

裏表紙

▼ 巻頭 1 - 巻頭 2

ライブ! 2022 公共、現代社会を考える

※ご審査用見本では、一部作成中の内容がございます。商品では最新の内容に変更いたします。



二次元コードをタブレットやスマートフォンで読み取ると、関連する動画やウェブサイトを視聴・閲覧できます。

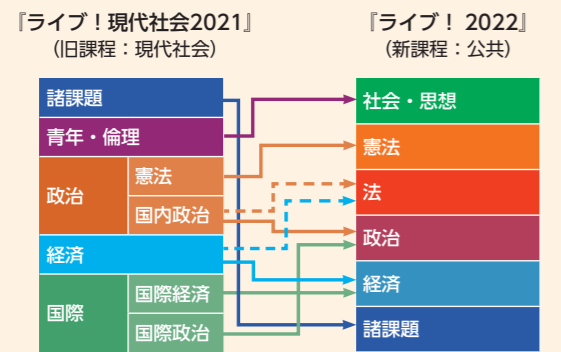
①動画やウェブサイトにアクセスした際には通信料がかかる場合があります。

● 主な特設ページの紹介 ●

- ニュース Q&A → Q & A
時事トピックを Q&A 形式で掘り下げて解説。(9 テーマ)
● 論点整理 → 論点整理
議論の分かれるテーマについて、賛成反対の立場を掲載。(5 テーマ)
● セミナール深く考えよう → セミナール
政治・経済のしくみや考え方を分かりやすく解説。(24 テーマ)
● 変化で見る社会 → 変化で見る
現代社会の成り立ちを流れ図を中心に解説。(6 テーマ)
● 地図で見る社会 → 地図で見る
地図を通して、日本・世界の現状と課題を読み解く。(5 テーマ)
● 思考実験 → 思考実験
思考実験などを用いたアクティブ・ラーニング。(4 テーマ)

● 新旧課程対照表 ●

新課程「公共」に合わせて、従来の「ライブ! 現代社会」の内容を踏襲しつつ、章立てを「社会・思想」「憲法」「法」「政治」「経済」「諸課題」で再構成しました。旧課程でも、新課程でも安心してお使いいただける資料集です。



● 巻頭
目次 巻頭 1
本書の使い方①～一般ページの活用～ 巻頭 3
本書の使い方②～特設ページの活用～ 巻頭 4
NEWS
日本のニュース 巻頭 5
世界のニュース 巻頭 7
Q & A 2021年衆議院議員選挙 巻頭 9
Q & A カーボンニュートラルを目指して 巻頭 11
Q & A ワクチンから見る「ウィズコロナ」の現代社会 巻頭 13
Q & A SDGsと私たちの関わりは? 巻頭 15
Q & A 「18歳成人」で私たちの生活はどう変わる? 巻頭 17
Q & A 中国の現状と課題 巻頭 19
Q & A 人工知能とこれからの社会 巻頭 21
Q & A どうする地方活性化 巻頭 23
Q & A 人口減少の何が問題なの? 巻頭 25

第1部 私たちがつくる社会
第1章 社会における私たち
1. 青年期の意義 1
2. ジェンダーについて考える 6
3. 社会参画の意義 8
セミナール 希望する職業を目指して 11
4. 宗教の意義 12
5. 日本人の思想 16
6. 日本の伝統と文化 20
7. 古代の哲学 23
8. 近代哲学・現代思想 26
思考実験 正しい判断ができるだろうか?～バス路線新設を考える～ 37
思考実験 気候変動への対策には何が必要? 39
第2章 私たちの社会の基本原則
1. 近代立憲主義の原理 41
思考実験 さまざまな多数決の方法 44
2. 近代立憲主義の広がり 45
3. 日本国憲法 49
4. 平等権と差別 53
5. 自由権 58
セミナール 知的財産権って何だろう? 63
6. 社会権・参政権・国務請求権 64
7. 広がる人権の考え方 68
8. 世界的な人権保障の動きと国際協力 73
地図で見る 地図で読み解く世界の人権 76
第2部 社会のしくみと諸課題
第1章 私たちと法
1. 法の意義 77
2. 契約 81

セミナール 自立した消費者へ 85
3. 司法の役割 87
セミナール 裁判員制度のしくみと課題 92
論点整理 選択的夫婦別姓 賛成vs反対 93
第2章 私たちと政治
第1節 民主社会と政治参加
1. 国民主権と議会制民主主義 95
2. 議院内閣制と国会 98
3. 権力分立と行政の役割 106
セミナール 世界の政治体制 110
4. 地方自治の役割と課題 113
5. 政党政治とメディア 118
6. 選挙制度とその課題 123
セミナール 初めての投票・選挙 127
地図で見る 地図から見える日本の地域格差(政治) 129
変化で見る 近年の日本の政党政治の動き 131
第2節 国際政治の動向と平和の追求
1. 国際社会における国家 133
セミナール 条約について考える 136
2. 日本の主権と領土 137
3. 平和主義と日本の安全保障 141
セミナール 沖縄のアメリカ軍基地 147
セミナール 集団的自衛権の行使 149
4. 国連の役割と課題 151
5. 戦後の国際情勢と現代の紛争 158
セミナール 世界の主な地域紛争 164
6. 核兵器と軍縮 170
思考実験 核兵器の削減が進まないのはなぜ? 173
地図で見る 地図から見える世界平和の現状 177
変化で見る 戦後の国際情勢の変化 179
論点整理 日本国憲法の改正 賛成vs反対 181
第3章 私たちと経済
第1節 市場経済のしくみ
1. 経済活動と市場経済の考え方 183
セミナール 需要曲線と供給曲線を理解する 185
2. 市場のメリットと限界 187
セミナール 市場経済における政府の介入について考える 190
3. 企業の目的と役割 191
セミナール 株価はどうして変動するの? 195
4. 金融の役割 196
セミナール 身につけておきたい金融の基礎知識 201
セミナール マイナス金利は効果があった? 203
5. 財政の役割と課題 204
6. 経済の大きさと変動 208
セミナール GDPについて考える 210
第2節 豊かな社会の実現に向けて

1. 産業構造の変化 214
2. 中小企業と農業の問題 218
セミナール 日本の食料自給率 222
3. 公害対策と環境保全 223
4. 労働者の権利と労働問題 227
5. 社会保障の考え方 233
変化で見る 日本の労働環境の変化 239
地図で見る 地図から見える日本の地域格差(経済) 241
変化で見る 戦後の日本経済の歩み 243
論点整理 大きな政府への移行 賛成vs反対 251
第3節 国際経済の動向と格差の是正
1. 国際経済のしくみ 253
セミナール 比較生産費説から見る貿易のメリット 256
セミナール 円高・円安になるとどうなるの? 257
セミナール 国際収支表で読み解く国際経済 259
2. 国際経済の枠組み 260
3. 地域経済統合 264
4. 国際経済の変化と課題 268
セミナール 日本の貿易をめぐるさまざまな協定 273
5. 経済格差の是正 275
地図で見る 地図で読み解く南北問題 279
変化で見る 戦後の国際経済の歩み 281
論点整理 日本のFTA・EPA 賛成vs反対 283
第3部 持続可能な社会の実現に向けて
1. 高度情報社会とは 285
セミナール DX(デジタルトランスフォーメーション)って何? 289
2. 科学技術の発達と生命の問題 290
3. 地球環境問題とその対策 295
変化で見る 地球環境問題をめぐる国際社会の歩み 307
4. 人口・資源・エネルギーの問題 309
セミナール 日本も資源大国になれるか? 316
セミナール 日本の少子高齢化 317
論点整理 原子力発電所の再稼働 賛成vs反対 319

● 巻末
大学入学共通テストへの対策 321
資料活用のポイント
グラフや表の読み方 325
統計地図の読み方 327
新聞の読み方 I (概論編) 329
新聞の読み方 II (活用編) 331
3ステップであなたも書ける! 小論文 333
憲法・法令検索 342
略語集 355
さくいん 356

● 選挙権年齢や成年年齢の引き下げなどを背景に誕生した新課程「公共」では、18歳からの「社会参画」がキーワードになっています。
● 生徒の皆さんが自分なりに社会の動きや課題について考察を深められるよう、『ライブ!』も新課程に合わせて大きく改訂いたしました。

「論点整理」

- 18歳からの社会参画が強く意識された新科目「公共」を踏まえた特設ページ。
- 自分とは異なる考え方（他者）を意識しながら課題を考察し、合意形成に向けた力を養います。

NEW ▼ p.93-94

池上ライブ

論点整理 選択的夫婦別姓 賛成 vs 反対



POINT 現在の日本の制度では、法律上の婚姻をするには、夫または妻のいずれか一方の姓を選んで、夫婦で姓を統一する必要があります。しかし現実には、女性が男性の姓に改める例が圧倒的多数です。これに対して、女性の社会進出がますます進むなかで、男女の平等だとする訴訟も起こっています。選択的夫婦別姓の是非について考えてみましょう。

夫婦の姓をめぐる



↑選択的夫婦別姓に関する最高裁判決の傍聴に来た原告ら（2021年 東京）「名前私そのもの」などと書かれた紙を掲げている。

年	事項
1898	「夫婦は家の姓を名乗る」とする夫婦同姓規定を設けた明治民法施行
1947	民法改正で「夫婦は（中略）夫又は妻の氏を称する」と規定
85	日本が女子差別撤廃条約を批准
96	法制審議会が選択的夫婦別姓を盛り込んだ民法改正案を答申（法案提出に至らず）
2003	国連女性差別撤廃委員会が民法の差別的規定を廃止するよう日本政府に勧告（その後も繰り返し勧告）
15	最高裁が民法の規定を「合憲」と初判断
21	最高裁が再び「合憲」と判断

↑選択的夫婦別姓をめぐる経過

憲法24条は、婚姻に関する法律は「個人の尊厳と両性の本質的平等に立脚して」定めるとしている。これを受けて、民法750条は「夫婦は、婚姻の際に定めるところに従い、夫又は妻の氏を称する」と定めている。しかし、姓を変更する側（主に女性）は、仕事の継続に支障を来すなど、負担が伴うこともあるため、問題視されるようになった。法務省の法制審議会の答申（1996年）では、「夫又は妻の氏」か「各自の婚姻前の氏」を選ぶことができる選択的夫婦別姓（氏）の導入が提言された。これに基づいて改正法案が準備されたが、国会には提出されなかった。

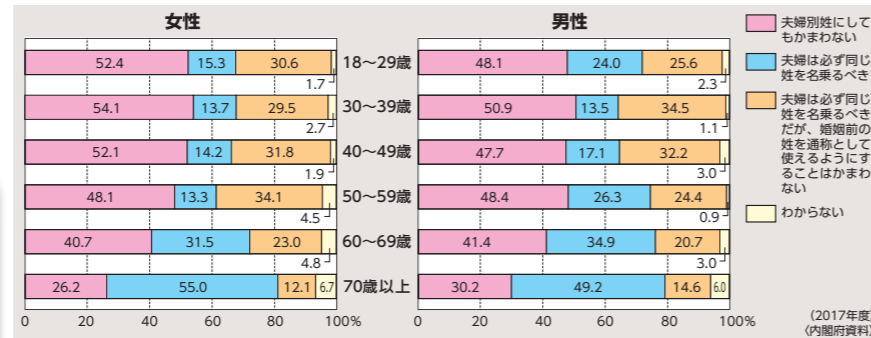
2011年には、選択的夫婦別姓ができないことは憲法14条や24条に反するとの訴えが起こされた。これに対し最高裁は、15年に「法律上は、どちらの姓にしてもよいため、男女間の不平等はない」と合憲の判断を出しながらも、判決が選択的夫婦別姓を否定するものではないとし、夫婦の姓に関する制度のあり方は国会で議論すべきだとも言及した。その後も選択的夫婦別姓を求める訴訟が起こされたが、最高裁は21年に改めて、民法の姓に関する規定は憲法に違反しないという判決を下した。

世論調査や国会の動きなど、「夫婦別姓」をめぐるさまざまな視点から選択・判断の根拠となる資料を掲載することで、考察を深められます。

見開きのまとめでは、双方の意見が論点ごとに簡潔に示されています。反対意見を踏まえた考察ができるため、合意形成に向けた力が養えます。

論点① 選択的夫婦別姓をめぐる世論

1 選択的夫婦別姓について



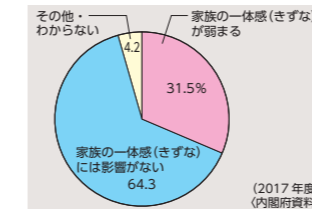
解説 年齢や性別によって異なる傾向 「夫婦別姓にしてもかまわない」という回答の割合は、若い世代ほど高い傾向があり、世代による意識の違いが見て取れる。また男女を比べると女性の方がやや高く、これには女性が男性の姓に改めることが多い現状が影響しているとみられる。

←選択的夫婦別姓（氏）制度に関する意識調査

特設「論点整理」の一覧

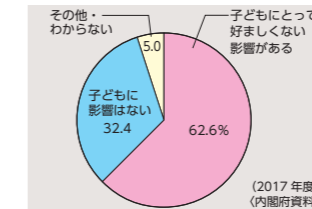
頁	単元	テーマ（全5テーマ）
p.93-94	法	選択的夫婦別姓 賛成 vs 反対
p.181-182	政治	日本国憲法の改正 賛成 vs 反対
p.251-252	経済	大きな政府への移行 賛成 vs 反対
p.283-284	経済	日本のFTA・EPA 賛成 vs 反対
p.319-320	諸課題	原子力発電所の再稼働 賛成 vs 反対

2 夫婦別姓の影響



↑家族の一体感（きずな）への影響

解説 影響がないという意見が多数 世界では夫婦別姓が一般的であり、家族の一体感への影響はないという意見もある。一方、日本の伝統が失われると懸念する意見もある。



↑夫婦の姓が違うことの子どもの影響

解説 影響があるという意見が多数 子どもへの姓の決め方には多くの考え方があり、婚姻のときに子どもが名乗る姓を決めておくという案もある。



↑婚姻届 婚姻後の夫婦の氏（姓）を選択する欄があり、記入しないと婚姻届は受理されない。姓の変更によって仕事に支障を来すという意見や、自分のアイデンティティが失われるように感じるという意見もある。

論点② 国会での議論

1 各党の対応



↑記者クラブでの党首討論（2019年）「選択的夫婦別姓を認めるか」という質問に対し、自民党の安倍総裁（中央）のみが挙手しなかった。

解説 自民党内に反対意見 自民党の一部の議員は、選択的夫婦別姓によって家族単位の社会制度が崩壊する、子の姓の安定性が損なわれるなどと反対している。しかし自民党内でも、若い議員や女性議員などを中心に賛成する意見も増えている。その他の政党も、多くが制度の導入に賛成している。

2 夫婦別姓に関するさまざまな案

選択的夫婦別姓	別姓を希望する夫婦が結婚後にそれぞれの姓を名乗ることを認める。
例外的夫婦別姓	同じ姓を名乗ることを原則とする一方、別姓を例外として法的に明確に位置づける。
通称使用の拡大	戸籍上は同姓とし、結婚前の姓を通称として使える場面を増やす。
事実婚	婚姻届を提出せず、夫婦それぞれの姓を名乗る。法律上の夫婦とは認められない。

解説 さまざまな案を検討 国会内では、与野党を通じて夫婦別姓に関するさまざまな案が検討されている。選択的夫婦別姓だけでなく、別姓を例外として法的に位置づけたうえで認める例外的夫婦別姓も検討されている。また、別姓に反対の議員の中には、民法の制度自体は変えず、通称を使う場面を増やすことを求める動きもある。最高裁は、制度のあり方は国会で議論すべきだとしているが、二度の合憲判決が今後の議論に影響を与えるとみられる。

● 選択的夫婦別姓についてどう考える？

	賛成	反対
世論	<ul style="list-style-type: none"> <li>若い世代ほど賛成意見が多い。</li> <li>別姓でも家族の一体感に影響はない。</li> <li>姓を変えることで仕事に支障を来す。</li> <li>改姓で自分のアイデンティティが失われる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年配の世代ほど反対意見が多い。</li> <li>家族に関する日本の伝統が失われる。</li> <li>子どもに好ましくない影響を与える。</li> <li>子どもの姓の決め方がはっきりしない。</li> </ul>
国会	<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの政党が選択的夫婦別姓に賛成している。</li> <li>例外的夫婦別姓などの方法もある。</li> <li>最高裁は国会での議論を求めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>別姓によって社会制度が崩壊する。</li> <li>通称使用の拡大など、現行の民法を生かした対応も考えられる。</li> <li>最高裁は現行制度を合憲だとしている。</li> </ul>

最高裁は、婚姻や家族に関わる法制度は、国の伝統や国民感情に関わるため、国会での議論を求めています。私たちが主権者として、どのような制度が望ましいか考えてみましょう。



「思考実験」

- 複雑な社会現象を単純なモデルに置き換えて考える「思考実験」をテーマとした特設ページ。
- Webサポート（→裏表紙）の準拠ワークシートを活用することで、さらに学習を深められます。

p.44



思考実験

さまざまな多数決の方法



NEW

POINT 民主主義では、議論を尽くしても意見がまとまらなければ、多くの場合多数決で決定がなされています。しかし、多数決といってもさまざまな方法があります。どの方法がより多くの人の意見を反映できるか考えてみましょう。

I 「決選投票」が行われるフランス大統領選挙

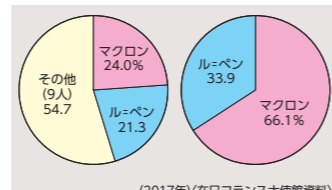
フランスでは、国家の元首である大統領を、国民の直接投票によって選んでいる。その投票では、1回の投票で過半数を得る候補がない場合に、上位2人による「決選投票」が行われる。

2017年に行われた選挙では1人が立候補し、1回目の投票では誰も過半数を得られなかった。そのため、マクロンとルペンによる決選投票が行われ、マクロンが勝利した。

なぜこのような投票制度が行われているのか、考えてみよう。



↑決選投票を前にテレビ番組で討論するルペン(左)とマクロン(右) (2017年)



↑第1回投票(左)と第2回投票(決選投票)(右)の得票率

II 多くの人の意見を反映する方法を考えてみよう

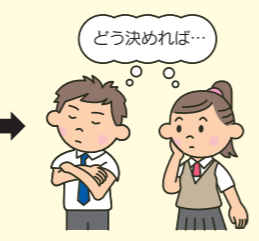
① 校外学習の行き先を3案のなかから一つ決めることになった。

② 行き先の順位づけごとの人数の内訳は表のようになった。

③ どのような多数決の方法で決めたらよいだろうか。



1位	2位	3位	
農業体験	裁判傍聴	地元の文化財調査	⇒15人
地元の文化財調査	裁判傍聴	農業体験	⇒10人
裁判傍聴	地元の文化財調査	農業体験	⇒8人



方法	A 単純多数決	B 決選投票	C 点数配分
概要	最も多くの人々が1位に選んだ行き先に決める。	1位に選んだ人が多かった行き先二つに絞り、順位づけに応じて再投票して決める。	1位に5点、2位に3点、3位に1点を配分し、投票した人数で掛け算し、多い行き先に決める。
結果(○を付ける)	( ) 農業体験 ( ) 裁判傍聴 ( ) 地元の文化財調査	( ) 農業体験 ( ) 裁判傍聴 ( ) 地元の文化財調査	( ) 農業体験 ( ) 裁判傍聴 ( ) 地元の文化財調査
「結果」を1位にした人	人	人	人
「結果」を3位にした人	人	人	人

1. 上の例についてA~Cの方法で決めるとどのような結果になるだろうか。表の空欄を埋めながら考えてみよう。(上の表は、15人が「1位：農業体験、2位：裁判傍聴、3位：地元の文化財調査」に投票している)
2. より多くの人の意見を反映するには、あなたはどの方法がよいと考えるだろうか。A~Cその他の方法も含めて、理由と共に考えてみよう。

私は多数決で( ) ならぬ( )

高校生に身近な場面を例に、「多数決」という方法の不安定さや、実社会における意思決定方法の妥当性について考察を深める構成です。

正しい判断ができるだろうか？ ~バス路線新設を考える~

身近で現代的な課題について、政治、経済だけでなく、哲学者の思想をもとに倫理的な視点からも考察していくページです。



p.37-38

気候変動への対策には何が必要？

新課程で注目されている「共有地の悲劇」の理論をヒントに、地球環境問題の原因と展望を考察していくページです。



p.39-40

核兵器の削減が進まないのはなぜ？

「囚人のジレンマ」の思考実験を通して、核兵器の削減が停滞している背景や、削減に向けた展望について考察していくページです。



p.173-174

- 一般ページの導入には、最新性、話題性にこだわった「ライブ感」のある写真資料を掲載することで、生徒が社会事象を身近なものとして捉えることができます。
- 池上彰監修のもと、生徒にとって理解しやすい解説・図版にこだわっています。

共通テストにも対応できる工夫

共通テスト（センター試験）の出題頻度に応じて付したアイコン（**出題** **頻出**）、重要事項をコンパクトに確認できる「**まとめ**」、○×形式で過去問に取り組みやすいコーナー（**チェック**）など、入試を意識した学習ができます。

全体構成

注目ページ

基本特色

デジタル

経済

▼ p.183-184



経済活動の自由と、社会問題化する「不正転売」

近年、フリマアプリの普及により個人間の物品売買が盛んになるとともに、一部商品が高値で転売される事例が目立つようになった。2020年には、新型コロナウイルスの流行に伴いマスクや消毒液など、これら的高額転売が横行して社会問題化する。

↑新型コロナウイルスの感染拡大により、マスクが在庫切れになった薬局（2020年）

Question

・価格は、どのように決まるのだろうか。(→)

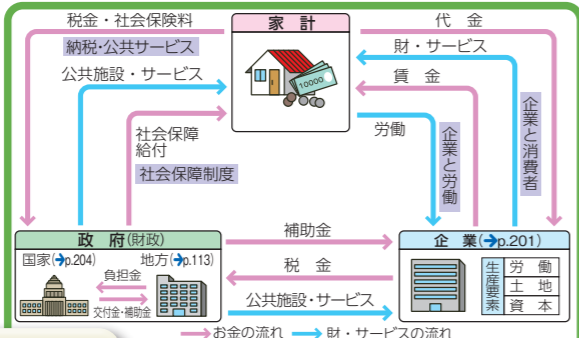
「ライブ感」ある導入

コロナ禍によるマスク不足という身近な導入テーマで、学習項目と今日の社会の関わりを意識して学習できます。

第2部第3章第1節 市場経済のしくみ 経済活動と市場経済の考え方

活動と私たちの生活

1 経済の循環



2 市場とは

財・サービス(商品)市場	財やサービスが取り引きされる市場。青果や魚などの卸売市場では、せりなどで需要と供給の関係から価格が決まる。
株式市場(→p.192)	資金の取り引きが行われる金融市場(→p.199)の一種で、会社の株式の取り引きが行われる市場。企業業績の変化などによって株式の購入・売却の動きが変化し、株価は変動する。 →東京証券取引所
外国為替市場	貿易や投資などのため、円やドルなど通貨を売買する市場。特定の場所ではなく、コンピュータなどで売買される(→p.257)。
労働市場	労働力が取り引きされる市場。就業を希望する人(供給)と人を雇いたい経営者(需要)の関係から賃金が決まる。
ネットオークション市場	インターネットを通じて商品が取り引きされる市場。入札によって、最も高い金額を提示した人が商品を購入できる。 →ネットオークションの画面

【解説】さまざまな市場が存在 需要(商品を買いたい気持ち)と供給(商品を買いたい気持ち)が一致し、取り引きが成立する場を市場とよぶ。実際に財やサービスが取り引きされる場を「市場」とよぶ場合もある。

明解な解説・図版

分かりにくい理論や概念には、解説と合わせて図解や写真を掲載し、生徒の確かな理解を図ります。ほぼ全ての図版に解説文を掲載しています。

の社会をより豊かにする経済活動 一つの国の経済を見れば、主体としての家計、生産の主体としての企業、経済主体たる政府がある(政府の経済活動を財政という、→p.204)。主体とよび、その間を貨幣(お金)が仲立ちとなつて、財やサービス(形がないもの)がやりとりされ、経済の循環が成り立っている。こうした一連の活動が経済活動であり、ヒトやモノなどの円滑な流れが経済を支えている。

市場経済においては価格が資源を効率的に配分する機能を持つが、この需要と供給の関係で決められた価格を、管理価格という。(13年、国)

II 経済の考え方

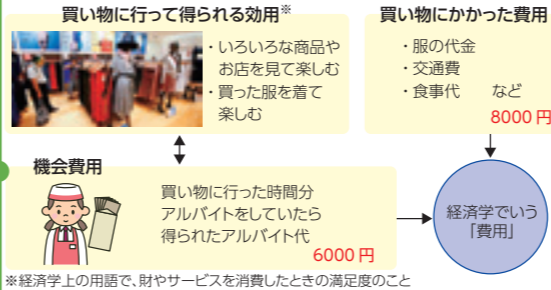
同時に二つのことはできない



↑アルバイトをする高校生(左)、買い物をする高校生(右)。休日はアルバイトでお金を稼ぎたい、アウトレットで服も買いたい。このように人間の欲求には限りがないが、時間などの資源(→)は限られる(資源の希少性)。例えば1日中アルバイトをしていたら、買い物はできない。

1 あちらを立てればこちらが立たず

アルバイトを休んで買い物に行ったときの「費用」は?



【解説】トレードオフと機会費用 アルバイトと買い物の例のように、一つを選べばほかは捨てるしかない状態や関係にあることをトレードオフという。このとき、私たちはそれぞれの長所と短所を十分考慮して、よりみずからの欲求を満たす「選択肢」を選ぶことになる。選ばれなかった選択肢のなかで最善の価値、言い換えれば、他の選択肢を選んだら得られたであろう利益のうち、最大のものを機会費用という。

まとめ

- 1 経済活動と私たちの生活
  - ・経済活動…商品(財やサービス)が生産され、貨幣を仲立ちに交換
  - ・人間の無限の欲求に対し、資源は有限(資源の希少性)
  - 経済はこの資源を効率よく配分し、社会を豊かにする活動
  - ・家計(消費など)・企業(生産など)・政府(財政による調整)の経済の三主体の間で貨幣を仲立ちに財やサービスを取り引き(経済の循環)
  - ・市場…財やサービスと貨幣を交換する場。価格が調整の役割。商品市場の

資源 石油などの化石燃料だけでなく、時間やお金、水、土地、労働など経済活動に必要なものすべてを指す。

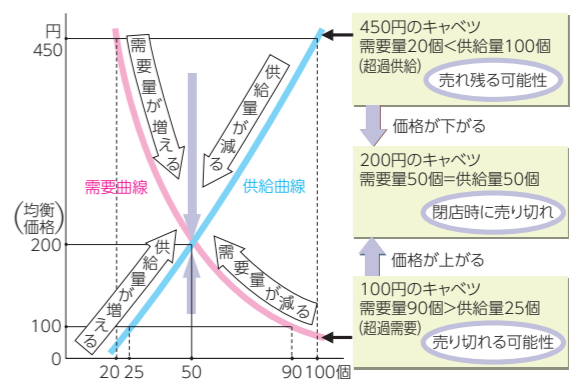
完全競争市場 規模の小さいたくさんの売り手(供給)と買い手(需要)が市場に存在し、需要と供給が一致するところで価格が決定される状態をいう。言い方を換えれば、売り手も買い手も自分で価格を決めることはできず、価格は市場が決定する。その価格に基づいて行動する経済主体をプライス・テイカーという。外国為替市場

III 価格がどのように決まるか

変動が大きい野菜の価格



1 価格がどのように決まる?



【解説】需要と供給で決まる 完全競争市場(→)では、需要量と供給量の大小により、個々の商品の価格(市場価格、→)は変化し、最終的に需要量と供給量が等しくなる点、上の図では、200円(=均衡価格)で、50個のキャベツが取り引きされる。このような価格変動によって、資源配分がなされるしくみ(市場×カズム)で成り立つ経済を市場経済といい、資本主義経済の大きな特徴である。

- ほか、株式市場、外国為替市場など
- II 経済の考え方
  - ・資源の希少性→トレードオフ(あることの実現のため、別のことを犠牲にする関係)と機会費用(その活動を行ったために失った利益)
- III 価格がどのように決まるか
  - ・購入希望量(需要量)と販売量(供給量)で価格が変化。完全競争市場では、需要量と供給量が等しくなる量と価格(均衡価格)で取り引き

や株式市場、商品市場の一部(青果、魚など)は完全競争市場の条件をほぼ満たす市場だと考えられている。

市場価格 商品が実際に市場で取り引きされる価格。市場における需要と供給の関係によって価格が上下する。完全競争市場では、長期的には市場価格は均衡価格(需要と供給が釣り合ったときの価格)に落ち着くが、商品の品不足や生産量の調整がしにくい農作物などの場合は、短期的には需要と供給が一致せず、市場価格が均衡価格から乖離することがある。

× 管理価格ではなく、市場価格である。なお、管理価格とは、大手の企業がプライス・リーダー(価格先導者)として一定の利潤を獲得できるように設定し、その価格に競合他社も追随することで決められる価格のこと。

▼ 巻頭 11- 巻頭 12

**池上ライブ! ニュースQ&A**  
**カーボンニュートラルを目指して**

地球温暖化の影響が深刻化される気候変動が世界で発生し、温室効果ガスの排出量を実質的にゼロにするカーボンニュートラルを目指す取り組みが広がっています。このような取り組みが見られます。

気候変動への対策強化を! ~ドイツ~

ドイツでは、2021年7月に閣議で採択され、11月が施行し、180人以上の閣僚が賛成した。議決案は「ドイツの気候目標」(ドイツ語)と題され、2022年10月までの間に、気候変動対策の強化を促す内容が盛り込まれている。気候変動と関係している。気候変動対策の強化を促す内容が盛り込まれている。

カーボンニュートラルとは

カーボンニュートラルとは、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出量を、実質的にゼロにすることを目指す取り組みです。日本では、2021年10月に閣議決定された「気候変動対策に関する基本政策」に基づき、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質的にゼロにするという目標を掲げています。

**NEW**

**世界での取り組み**

世界ではどのような取り組みが行われていますか?

アメリカは、トランプ政権時代には気候変動対策に消極的でしたが、2021年にバイデン政権になってからは取り組みを強化しています。また、世界最大の温室効果ガス排出国である中国も、60年までのカーボンニュートラルの実現を表明しています。

また、EUは特に強い取り組みを進めており、35年までに域内でのガソリン車の販売を事実上禁止する方針を示しました。また、温室効果ガスを削減するために再生可能エネルギーの導入を進めています。再生可能エネルギーの導入を進めています。

**環境と経済をどう両立するか**

分野	産業	成長が期待される主要産業
エネルギー	再生可能エネルギー	風力発電、太陽光発電
	水素エネルギー	水素発電、水素輸送
輸送・製造	電気自動車	電気自動車、次世代電池
	航空機	持続可能な航空機
産業・オフィス	住宅・建築物	省エネルギー住宅
	産業設備	省エネルギー設備

高い目標の達成は、かなり大変そうです。

カーボンニュートラルの目標達成は困難ではありますが、新たな成長機会のチャンスにもなります。例えば、EV域内でガソリン車の販売が禁止されれば、新たに電気自動車などを製造するための設備投資が行われ、新たな需要が生じます。また、消費者の意識が変わっていくことで、環境に配慮した商品が売れやすくなるでしょう。

さらに近年は、環境や人権などの問題に取り組む企業に積極的に投資するESG投資の動きも出てきています。こうした動きは、目標達成の後押しになると期待されています。

**日本はどのように取り組むべきか**

日本はどのように取り組んでいってほしいですか?

日本は、気候変動対策の強化を促す内容が盛り込まれている。気候変動対策の強化を促す内容が盛り込まれている。

日本は、気候変動対策の強化を促す内容が盛り込まれている。気候変動対策の強化を促す内容が盛り込まれている。

**「ニュースQ&A」**  
 ●池上彰によるQ&A形式の解説で、注目の時事トピックへの理解が深まります。

▼ p.85-86

**池上ライブ!**  
**自立した消費者へ**

大人も子どもも「自立した消費者」になる。自立した消費者になる。自立した消費者になる。

さまざまな消費手法

YLD消費法、知識消費法、ネット・デジタル消費法、ネット・デジタル消費法、ネット・デジタル消費法

消費者意識の傾向

消費者意識の傾向

**NEW**

**ワーキング・ママ判読**

ワーキング・ママ判読

ワーキング・ママ判読

ワーキング・ママ判読

**「ゼミナール深く考えよう」**  
 ●豊富な図解と丁寧な解説を通して、社会で役立つ実践的な知識が身につきます。

▼ p.241-242

**池上ライブ!**  
**地域で見る社会**  
**地図から見える日本の地域格差(経済)**

地域格差の現状

地域格差の現状

地域格差の現状

**地域間の雇用環境の格差**

地域間の雇用環境の格差

地域間の雇用環境の格差

**「地図で見る社会」**  
 ●空間軸に注目し、現代社会の課題を複数の地図で整理できます。

▼ p.243-244

**池上ライブ!**  
**戦後の日本経済の歩み**

戦後の日本経済の歩み

戦後の日本経済の歩み

**戦後の日本経済の歩み**

戦後の日本経済の歩み

戦後の日本経済の歩み

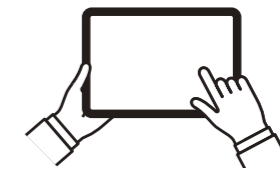
**「変化で見る社会」**  
 ●時間軸に注目し、政治や経済の変遷を年表や動画で整理できます。

全体構成  
 注目ページ  
 基本特色  
 デジタル



インターネット環境とタブレット端末があれば、いつでも・どこでも資料集が閲覧できる!

Windows 端末、Chromebook、iPad (Safari ブラウザ) 対応! ※詳細は下部「動作環境」をご覧ください。



**地上ライブ! 思考実験**  
核兵器の削減が進まないのはなぜ?

**1 広がる核への不安 ~アメリカ、ロシアがINF全廃条約から離脱~**

**2 軍縮か軍拡か、あなたはどちらを選択する?**

**2 できそうでできない「軍縮」の判断**

**3 核のない世界を目指して**

**1 朝鮮半島の非核化に向けて ~米朝首脳会談~**

**2 反核団体「ICAN」がノーベル平和賞受賞**

**5 あなたはどう考える?**

あなたの選択: 軍縮 / 軍拡  
その理由: \_\_\_\_\_

ピンチイン/ピンチアウトに対応し、資料や写真を画面いっぱいに拡大することができます。

マーカーや文字列、図形を自由に貼り付けたり、消したりすることができます。

ビューア独自の便利な学習支援機能をご利用いただけます。

指定した場所にマーカーし、タップで表示・非表示を切り替えられるので、基礎知識の定着やテスト前の振り返りに活用できます。

誌面上に任意のウェブサイトへのリンクを設定できます。資料集での学習事項と時事問題を組み合わせるなど、自由なカスタマイズが可能です。

誌面ではイメージしにくい事項も、デジタル版だけのコンテンツで理解が深められます。

誌面で扱われている概念的事項や理解の難しい事項について、アニメーションや動画で解説するコンテンツへリンクできます。

**デジタルコンテンツの例▶**

頁	単元	コンテンツ名 (全 15 点) ※予定
p.28	社会・思想	弁証法のイメージ
p.39	社会・思想	共有地の悲劇
p.87	法	刑事手続の流れ
p.149	政治	個別的自衛権と集団的自衛権
p.173	政治	囚人のジレンマ
p.183	経済	経済の三つの主体とその循環
p.185	経済	需要と供給の変化
		… その他 8 点

**ラインナップ**

商品名	定価	使用期間	品番
ライブ! 2022 クラウド配信版	980 円 (本体 891 円 + 税)	使用開始から 3 年間	59070
ライブ! 2022 セット版 (書籍 + クラウド配信)	1,480 円 (本体 1,345 円 + 税)		59071

**動作環境**

- 教材のご利用には、常時インターネット接続が必須となります (オフラインでのご利用はできません)。
- 推奨ブラウザ: Microsoft Edge、Google Chrome、Safari の最新版

※ Internet Explorer 11、旧 Microsoft Edge (レガシー) を含む非対応のブラウザを使用しのご利用や、ブラウザの設定により Cookie をブロックした場合は動作を保証いたしません。



